

一般質問発言通告書

発言順位	2番
------	----

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和 4年 6月 7日

三島市議会議長 川原 章寛 様

三島市議会議員 2 番 甲斐 幸博

質問事項 1	民間提案制度について
具体的内容	三島市は、各課が抱える行政課題について、民間企業や団体の知識、技術を受け付け、解決につなげる「民間提案制度」を開始しました。まちづくりや健康・福祉・行財政運営など幅広くアイデアやノウハウを受け付けるとのことです。 民間提案制度を推進するために三島市の取り組みについて伺います。
	1 民間提案制度の概要について、また、課題解決を目指す事業の規模感はどうか。 2 民間提案制度は3月末からスタートしたが、これまでどのような提案があったのか。 3 今後、提案をどのように活用していくのか。 4 桑名市のように民間提案制度により公共施設の活用をしていく考えはあるか。
質問事項 2	三島市行政改革推進プランについて
具体的内容	三島市では、昭和60年に最初の三島市行政改革大綱を策定して以来、社会経済情勢等の変遷を踏まえ、時代に即した見直しを実施しながら、6期にわたり行政改革の推進に取り組んでいます。行政改革大綱第6期改訂版で明らかとなった課題や重点項目の内容、及び、庁内体制で進行管理し、どのようにして市民の意見や助言を取り入れているのか伺います。
	1 平成28年度から令和2年度までの行政改革の取り組みと課題はどうか。 2 第6期改訂版で明らかとなった課題をどのように行政改革推進プランに活かすのか。 3 行政改革推進プランにおける柱となる2つの基本方針に基づく、4つの重点項目の内容はどうか。 4 行政改革推進プランの目標が着実に達成されるよう市民の意見や助言をどのように取り入れるのか。
質問事項 3	企業誘致の取り組みについて
具体的内容	三ツ谷工業団地の残り1区画を、県ファルマバレープロジェクトに寄与する医薬品メーカーとして期待される、感染症迅速診断キットの最大手企業の一つ(株)タウンズが取得し、予定した6区画が完売いたしました。これまで企業誘致を通じて把握した課題に対してどのように対応し、今後の企業誘致を効果的に進めていくため、どのような戦略で取り組んでいくのか伺います。
	1 これまで企業誘致活動を通じて把握した課題に対して、どのように対応したのか。 2 企業誘致を効果的に進めていくため、どのような戦略で取り組んでいるのか。 3 スタンスを明確にし、ターゲットとなる業種を絞ることや、地域の特色についての対応はどうか。 4 誘致後のケアの取り組みはどのようにしているのか。 5 企業誘致活動を進めていく上で、これまでの課題をどう咀嚼し取り組んでいくのか。